

シゴト☆ジブン発見通信



ジョブカフェ愛work 令和7年度春号

愛workから教育機関の皆さまへ、就職支援の最前線からキャリア教育に関する情報や事業の報告をお届けいたします。

中高キャリア教育 令和6年度の実施報告

◆ 令和6年度実施状況と令和7年度の実施について

令和6年度は、中学校38校、高等学校25校、計63校でキャリア教育セミナーを実施しました。全体の傾向として、職場体験学習前のマナー講座の依頼が約半数を占めています。

現代は、デジタル化によりAIの活用が一般化しつつあり、「タイパ」や「コスパ」といった効率や利益の追求が、ますます重視されています。しかし、社会生活を送るうえでは、相手の立場に立ち、思いやり、尊重する心を持って行動する、という、マナーの本質の理解も欠かせません。それはひとりの人間として、良好な対人関係を構築し、信頼を獲得することにつながるだけでなく、自己肯定感の向上や自己の成長を促し、最終的に自己の実現へと結びつきます。

私たちジョブカフェ愛workでお届けしているキャリア教育セミナーでは、マナー指導の講座も含め、生徒の皆さん一人ひとりがセミナーで学んだことをそれぞれの学校生活で活かし、自己肯定感を高め、成長し、自信を持って社会に出ていくことを目指しています。

今年度も昨年度に引き続き、生徒の皆さんの自己理解を深め、自己肯定感の向上につながるセミナーを中心にご用意しています。世の中の変化するスピードはますます加速し、且つ、予測が困難です。そのような時代を自分の足でしっかりと生き抜く力を、中高生の皆さんが身に付けられるよう、お手伝いできればと願っています。

ホームページより
セミナーの実施報告や
受講の感想を見ることが
できます



「シゴト☆ジブン発見カード」セミナーの様子



「社会に求められる力とは」セミナーの様子

キャリア教育の現場から



愛workのキャリア教育におけるマナー講座では、形式だけでなく、本質を理解する意義についてもお伝えしています。今回は、企業向け人材育成研修の経験が豊富であり、当機構のキャリア教育事業ではマナー関連セミナーを多く担当する清水美穂講師から、これから社会に出ていく中学校・高等学校の生徒の皆さんへ向けたメッセージをお届けします。



「社会に出るのって、なんだか不安…」 そう思ったことはありませんか？ 私も学生のころ、何となく毎日を過ごしながら、「いつかは社会人になるんだろうな…」と漠然と考えていました。でも、大人になってから「学生の時は、未来の準備ができる大切な時間だったんだ」と気づきました。もっと早く社会を意識していたら、未来の見え方も変わっていたかもしれません。だからこそ、キャリア教育は「自分の未来を考えるための授業」だと思っています。

人には、生まれながらにしてその人にしかない才能があると言われてしています。その才能は、挑戦したり、失敗から学んだり、仲間と協力したりすることで、どんどん磨かれていきます。社会に出ると、そのチャンスがもっと広がりますよ。授業を通して、皆さんが自分の未来を考え、自分の才能を磨く一歩を踏み出せるよう応援できれば嬉しいです。

「シゴト☆ジブン発見カード」活用術あれこれ



中高キャリア教育で使用している「シゴト☆ジブン発見カード」は、主に小・中・高校生を対象とした仕事理解、自己理解ツールです。表面には職種のイメージをイラストで、裏面にはその仕事内容やホランドタイプ※、似ている職業、興味や強みを記しています。

ゲーム感覚でカードをソートすることで、楽しみながら仕事の内容や自分の興味の方向性、特徴について理解を深めることができます。

▲「シゴト☆ジブン発見カード」についてはこちら

当機構では、「シゴト☆ジブン発見カード」を中高キャリア教育のセミナーメニューとして取り入れているほか、イベントなどでもカードワークを実施し、多くの方に体験いただいています。

※ホランドタイプ：アメリカの心理学者「ジョン・ホランド」が、性格特性と職業環境を6つに分けたタイプ

「キッズジョブまつやま2024」でカードワーク実施！

令和6年度は、11月17日（日）松山市総合コミュニティセンターで開催された「キッズジョブまつやま2024」に、愛媛大学の学生とともに出展し、約100名の小学生に「シゴト☆ジブン発見カード」を使った体験型ワークを実施しました。



カードソートが早い子、遅い子、「やりたい」仕事が多い子、少ない子、また、カードのタイプが偏る子もいれば、満遍なく選ぶ子もいます。対応をした大学生は、様々な子どもたちの様子に「夢があるな、と感じる子もいれば、現実的やな、と思う子もいる」と、気があったようです。



参加者の声

- ・ピッタリだった！自分のタイプが思っていたのと合ってた！
- ・満遍なく全部のタイプにカードが分かれました。仕事の内容を見たとき、どちらかというところかな、と思ったカードのタイプが、やっぱり自分っぽいなと思いました。

小中学校で進路を考える時間にカードを活用！

生徒・先生の声

県内の小学校では「総合的な学習の時間」に児童たちが「将来の夢」について考える導入ツールとして、中学校では、職場体験学習を控えた中学生が仕事の意義や自分の進路を考えるきっかけづくりとして、カード授業を実施されました。楽しみながら学べると、好評をいただきました。

※当機構では、カード授業進行のアドバイスや貸し出しなども行っていますので、お気軽にお問い合わせください。



- ・今考えている夢のほか、こんな仕事が向いていると気づけて良かった（生徒）
- ・自分が優先する条件によっても、選ぶ仕事が変わってきておもしろかった。（生徒）
- ・生徒によって、振り分ける速さが違ってしたが、そのペースの違いを見るだけでもそれぞれの違いを感じることができ、有意義だった。（先生）
- ・カードワーク後、自分の感想などを発表させることで、今後の自分の生き方や将来の進路を考える時間となっていた。（先生）



〒790-0012 愛媛県松山市湊町四丁目8番地13

OPEN／平日9:00～19:00 土曜日10:00～18:00 休日／日曜・祝日・年末年始

TEL：089-913-8686 FAX：089-913-8685 MAIL：info@ai-work.jp

※ジョブカフェ愛workは、一般社団法人えひめ若年人材育成推進機構が運営しています



<http://www.ai-work.jp>